

この冬もあったかベストで快適作業!

◆あったかベスト好評発売中

空調服のバッテリーがそのまま使用出来る、電熱式の防寒ベスト「あったかベスト」を発売して、4シーズン目となりますが、お客様で好評頂き、販売数も増加しております。

今回は、毎年進化を遂げる「あったかベスト」の改良の歴史を少しご紹介させて頂きます。

「あったかベスト」の最大の特徴は、今まであった電熱線式では無く、ラバーに炭素を練りこんだシート状の新しい素材の発熱体を使用している事にあります。シート全体がむらなく、スピーディに温まります。

2年目は「さらに温かく、長持ちする事」を目指し、服の裏地にアルミプリント生地を採用し、保温性を高め、また本体の色をグレーから、ブラックに変更して、どなたでも違和感無く、着用出来るように変更しました。

3年目はそれまで1サイズ(マジックテープでウエスト調整可能)であったのを、大・小2サイズ展開と



第30号

2020.1月

NSP
株式会社 エヌ・エスピー
<http://www.kkns.jp>
バックナンバーはホームページからダウンロードできます

◆「もっとあったかベスト」新発売

して、より多くの方に快適に着用して頂けるように変更しております。

その他、細かな点で改良を年々重ねております。

4年目の今シーズンには、昨年と同じ仕様の商品と、新商品として「もっとあったかベスト」を発売します。

従来の「あったかベスト」は、発熱体の数が3枚(背中2枚、お腹1枚)でしたが、「もっとあったかベスト」は、お腹に発熱体を1枚追加して、発熱体4枚にしました。背中とお腹の両側からより強力に体を温めます。

発熱体を追加した事により、「もっとあったかベスト」用のバッテリーとして、最大出力9Vの大容量ハイパワーバッテリー(NZ-LIB)を設定致しました。NZ-LIBは、従来の「あったかベスト」のほか、モバイルバッテリーとして、スマホ等の充電にもご使用いただけます。

なお、従来の空調服兼用バッテリーは「もっとあったかベスト」にはご使用頂く事は出来ませんのでご注意ください。



NZ-LIB
大容量ハイパワー
リチウムイオン
バッテリー

腹部の発熱体ポケットが2カ所になり
発熱体も2枚になりました



NC-5041
もっとあったかベスト

※「もっとあったかベスト」使用可能時間 (6.0V: 9.3時間、7.2V: 8.7時間、9.0V: 6.8時間)
※「あったかベスト」使用可能時間 (6.0V: 12.2時間、7.2V: 11.5時間、9.0V: 9.0時間)

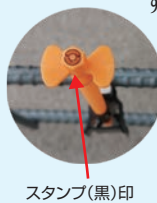
◆NSP天端オート調整ドライバー「びたドラ」TAS-01のスタンブ機能



「びたドラ」の販売開始から1年以上が経ち、皆様から高い評価を頂いています。「びたドラ」の特長は天端ターゲットIIや天端ビスの高さを誰でも簡単に自動調整できるドライバです。「びたドラ」は先端部材をネジで交換できるようにしていて、天端ターゲットII・天端ビスのどちらにも対応することが出来ます。



天端ターゲットII用の先端部材はスタンプ付き・スタンプなしの2種類あり、スタンプ付きは調整が終了した天端ターゲットIIに黒丸の目印をつけることができます。目印をつけることで、レベルの出し忘れを防ぐことができ、調整後にペンなどでチェックを付けていた方は、省力化ができます。



スタンプの使用回数は、社内実験で5000回以上使用できた実績があります。スタンプのインクは揮発性が低いものを使用し、蒸発しないので保管にとっても便利です。雨等で天端ターゲットIIの先端に水滴がついていると使えなかったり、スタンプにほこりを付着させないように注意が必要ですが、高い評価を頂いている機能です。どうしても水滴がついている状況で使いたい場合は、スタンプなしの先端部材を使って調整できるのでご安心下さい。

へびたドラをご購入頂いたお客様の声

東京都 K様

元々レベル出し作業の際に、腰への負担が大きかった。自動で回すことができれば、スピードも早くなり、楽になるように思えたのが購入のきっかけでした。購入して使用してみると予想通り非常に楽で、調整時間もかなり早くなり、今では手で回す感覚を忘れてしまいました。スタンプ機能は自分でマークをつける手間が減り、とても重宝しています。



掘削機用アタッチメントの革命!チルトローテータ

「チルトローテータ続編」

NSP通信29号でご紹介した、チルトローテータについて、もう少し詳しい内容をご説明します。



掘削機のバケット部を360度回転、左右45度傾けることができるアタッチメント「チルトローテータ」は、油圧シヨベルの大きさにあわせて全部で9種類のサイズを取り揃えています。

最も小さいサイズは、油圧シヨベルが2〜4トンのミニクラスから、最も大きいサイズは30トンの大型クラスまであり、お客様がご持ちの油圧シヨベルにあった機種を取付けられます。

すべてのチルトローテータには、簡単に切り換えができる専用の作業ツールも準備しています。

これは、「バケット」「グ

ラップ」など、オペレーターが乗車したままで交換作業ができる作業ツールです。



グラップル



スィーパー

チルトローテータ下部には、「クイックカプラー」と呼ばれる装置が付いており、油圧で作業ツールを脱着できます。バケットを外して違うバケットを取り付けたり、転圧機を取り付けたりするなど、オペレーターが自由自在に作業ツールの交換でき、油圧シヨベルの使用用途が広がることも、時間短縮にも大きな期待がもてます。



掘削バケット各種

例えば、掘削作業の場合、「掘削バケット」「法面バケット」「溝掘削バケット」などがあり、複数のバケットを作業現場へ持ち込むことで、作業箇所や地盤に合わせ、その場で交換しながら

の作業が可能となります。

また、通常時間にかかる傾斜地でのバケット交換も、アタッチメントを傾けた状態で行えるため、平らな場所を選ぶ必要がありません。

このように、チルトローテータは、作業効率のアップによる現場のコストダウンに寄与できるものであり、今後、日本国内で必ず普及する商材と考えております。

このチルトローテータをご採用いただければ、必ずお客様の「新戦力」として強い味方となることを確信いたします。

企画部 小木曾 岳

「新規投入 5くらぐギアサポート」

自社開発のレンタル商材「5くらぐギアサポート」を新規投入しました。

この商品は、アルミ製の切梁サポートで、従来の水圧式と異なり、ラジエットレンチで伸縮させるタイプです。



5くらぐギアサポート

この商材の登場で、アルミ矢板工法による施工のバリエーションがさらに増えました。詳しくは次号に掲載しますのでご期待ください。

企画部 長尾 誠二

「編集後記」

「首里城の焼失で思う事」

10月31日は、衝撃的な朝のニュースで一日が始まりました。余りにもショックが大きく、ドラマの演出のような激しい炎上シーンに、現実なのかと我が目を疑い、激しく動揺しました。

首里城は、沖縄の「象徴」であり、「誇り」であり、県民にとつて昔日の琉球国の独自の文化があつたことを発信する拠点として大きな存在でした。それが一夜にして灰燼に帰す。絶句し落胆しました。そして、日本全国、全世界に世界遺産の首里城正殿の炎上が報じられました。

そんな中、出火の原因について、思いを巡らしていますと、恐らくイベント用の照明機材の漏電の可能性が高いのでは?とのニュースが流れました。

首里城では、且つての琉球国の独特な儀式や風情を伝えるイベントが頻繁に行われており、幻想的な雰囲気を出す夜のライトでの演出は目を見張るものがあり、そのライトの配置やケーブルの存在が頭に浮かびま

した。

私は思うのです。イベントを担う人達の意識の中にいつも通り問題無いとの「慢心」「馴れ」が生まれていたのではないのか? 世界遺産の首里城でのイベント、細心の注意を払いながらやっていたが時間の経過と共に初心を疎かにし、皆が判っているとの思い込みがあつたのではないのか?

何事にも「絶対は無い」とよく言われるように、馴れたときに事故は起きるように思います。

いつも通り馴れた通勤路での突然の出会い頭の事故。

いつもやっている作業だから大丈夫との思い込み。

ちよつとした気の緩みが大きな物を失くすきっかけなるものだと思訓として心に留めたいと思います。

今は朱色の首里城が早期に復元されることを願うばかりです。

沖縄営業所 垣花 泰典

